リフォーム評価ナビNews

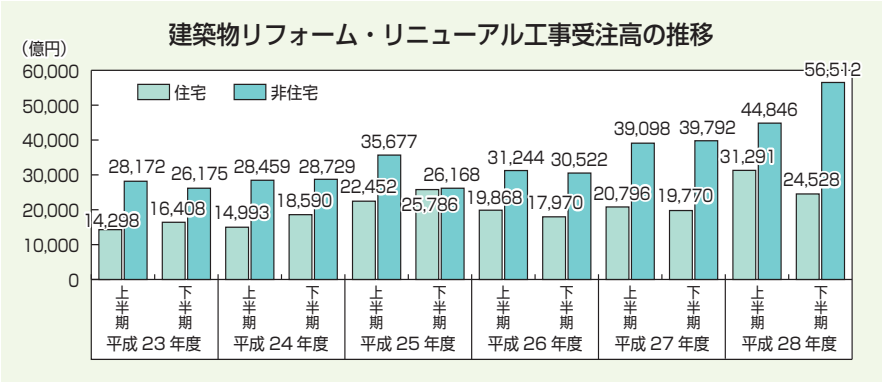
（リフォナビニュース）

vol.186
2017年
7月18日号
〈月３回発行〉

発行：一般財団法人 住まいづくりナビセンター
〒104-6201 東京都中央区晴海1-8-12　晴海トリトンスクエア オフィスタワーＺ１階　TEL：03-5166-9053　http://refonavi.or.jp

News 1 平成28年度、リフォーム・リニューアル市場は好調に推移

住宅に係る工事は前年度比 37.6%の大幅増



平成29年6月30日、国土交通省が建築物リフォーム・リニューアル調査報告（平成28年度下半期受注分、平成28年度計）を公表した。

これによると、平成28年度の建築物リフォーム・リニューアル工事の受注高は前年度比31.6%増の15兆7,177億円となり、大幅に増加している。このうち住宅に係る工事は同37.6%増の5兆5,819億円。建築物全体よりも高い伸び率を示している。

住宅の受注高のうち、一戸建住宅は85.3%増の2兆9,112億円、共同住宅は同5.6%増の2兆4,413億円となっており、一戸建住宅の伸び率の方が高い。

工事種類別では、増築工事が1,517億円、一部改築工事が1,641億円、改装・改修工事が4兆円5,462億円、維持・修理工事が7,199億円となっており、改装・改修工事の受注高が最も多い。

住宅の業種・業種規模別の受注高は、建築工事業が2兆9,315億円で最も多く、次いで電気、機械器具設置工事業の1兆3,779億円が続いている。

News 2 平成29年度の建設投資見通し、民間住宅は15兆9,500億円

住宅のリフォーム・リニューアルは5兆8,100億円

国土交通省は平成29年6月30日に「平成29年度　建設投資見通し」を明らかにした。

平成29年度の建設投資見通しは、前年度比4.7%増の54兆9,600億円。このうち政府投資が22兆2,300億円（同5.4%増）、民間投資が32兆7,300億円（同4.3%増）と見通している。

住宅投資の見通しは同1.9%増の16兆7,300億円で、このうち民間分の投資額が同1.7%増の15兆9,500億円を占めている。

一方、リフォーム・リニューアル投資額は、同5.1%増の16兆700億円程度となる見込み。このうち住宅が5兆8,100億円で、全体の36.2%を占める。

建築物リフォーム・リニューアル投資額に、建設投資見通しの「建築」の投資額を加えた合計額（重複計上分を除く）は、45兆4,800億円程度となっている。このうちリフォーム・リニューアル投資額の占める割合は住宅で25.9%。非住宅で44.4%という状況だ。非住宅の方が建設投資額に占めるリフォーム・リニューアル投資額の割合が大きくなっている。

注目のニュース

国土交通省　建設産業の人材育成に向けて報告書をとりまとめ　10年後を見据えて各種の制度インフラの再構築へ

国土交通省　平成29年度空き家所有者情報提供による空き家利活用推進事業で7市の取組を採択　二次募集も開始

元旦ビューティ工業（株）　屋根と一体化できる金属内樋を開発　落葉除けカバーを搭載しメンテナンスを簡素化　リフォームにも対応

日本ペイントホールディングス（株）　最上位クラスの住宅塗り替え用水性塗料を発売　下地の微細なひび割れにも

（株）ＬＩＸＩＬ　戸建て住宅用リフォームシャッターを一新　取り付け時間を従来の３分の１に短縮　最短60分のスピード施工を実現対応

リフォーム評価ナビからのお知らせ

「この会社をもっと知りたいページ」(PRページ)をご利用されていますか？PRページはアピールポイントを自由に掲載できるオプションの拡張ページです。ご利用されている事業者様の方が反響も多い傾向があります。今なら初年度0円キャンペーンを実施中！お申込みは事業者管理サイトから。

※下線部をクリックすると記事の詳細にリンクしています。

※本メールマガジンの無断転載・引用を禁じます。